

## 第 103 回 埼玉県内企業経営動向調査－2018 年 4～6 月期－

調査対象：県内企業 557 社      調査方法：アンケート方式（5 月中旬 郵送回収）  
 回答企業：208 社（回答率 37.3%）      業種別内訳：製造業 122 社 非製造業 86 社  
 調査分析方法 BSI 方式 各設問に対して、良い・増加・過大と回答する割合から悪い・減少・不足と回答する割合を差し引いた数値で業況などを分析する方式

調査時点	為替レート(円/ドル)	日経平均株価(円)
(前回) 2018 年 2 月 13 日	108.72	21,244.68
(今回) 2018 年 5 月 14 日	109.33	22,865.86

### 概況

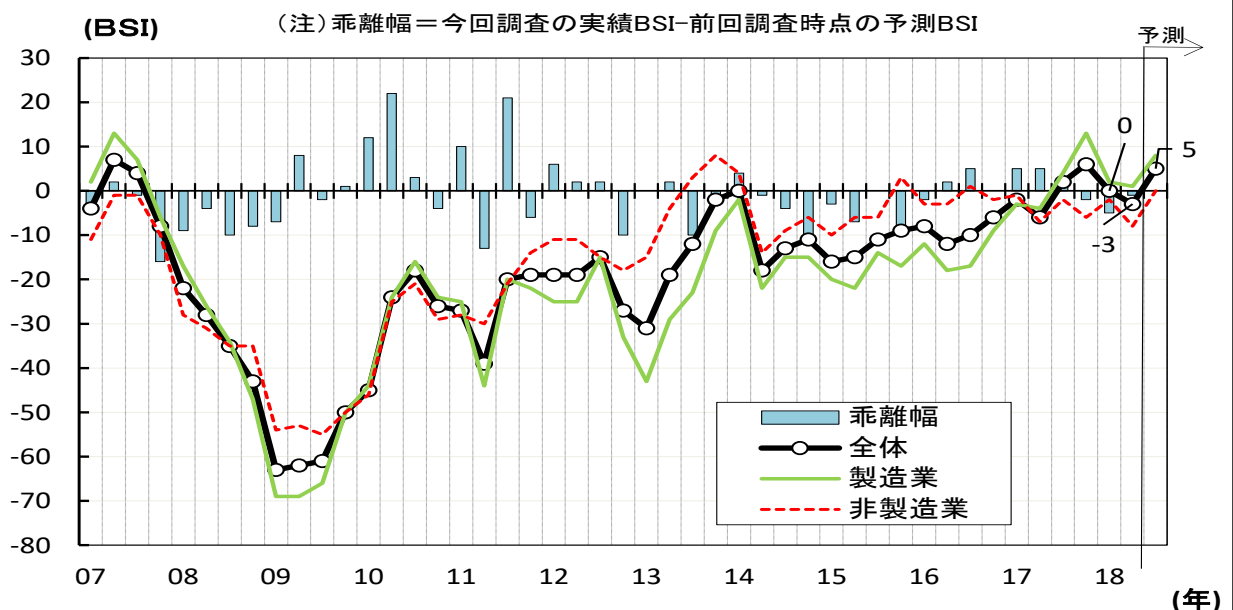
埼玉県内企業の業況感は、回復が足踏みしている。業況判断 BSI は、前回調査（2018 年 1～3 月期）で 0 と 2017 年 4～6 月期以来 3 四半期ぶりに低下した後、今回（4～6 月期）も -3 と低下している。

規模別にみると、「規模の小さい企業」（従業員 100 人未満）、「規模の大きい企業」（従業員 100 人以上）ともに、小幅なマイナスとなっている。

業種別にみると、製造業では横ばいとなっている。電子部品・デバイスが足踏みしている。一方、金属製品が自動車や半導体向けなどの需要から、一般機械器具が海外需要から、ともに好調に推移し、精密機械が医療向けの需要からプラスに転じている。非製造業は後退している。一般建設が受注の一服から、卸売が青果物の高値一服から、ともに後退し、小売では自動車販売が停滞している。

先行き（2018 年 7～9 月期）の業況判断 BSI は 5 と、プラスに転じる見通しとなっている。業種別にみると、製造業はプラス幅が拡大する。一般機械器具、精密機械が堅調に推移し、電子部品・デバイスが上向き見通しとなっている。非製造業は、小売が持ち直し、一般建設、不動産などが回復する見通しである。

図表 1. 業況 BSI の推移



1. 業況判断 BSI(「良い」－「悪い」) ～回復が足踏み～

埼玉県内企業の業況感は、回復が足踏みしている。業況判断 BSI は、前回調査(2018年1～3月期)で0と2017年4～6月期以来3四半期ぶりに低下した後、今回(4～6月期)も-3と低下している。

規模別にみると、「規模の小さい企業」(従業員100人未満)、「規模の大きい企業」(従業員100人以上)ともに、小幅なマイナスとなっている。

業種別にみると、製造業では横ばいとなっている。電子部品・デバイスが足踏みしている。一方、金属製品が自動車や半導体向けなどの需要から、一般機械器具が海外需要から、ともに好調に推移し、精密機械が医療向けの需要からプラスに転じている。非製造業は後退している。一般建設が受注の一服から、卸売が青果物の高値一服から、ともに後退し、小売では自動車販売が停滞している。

図表2. 規模別・業種別業況判断BSI

	2016年	2017年				2018年			2018年 7～9月 (先行き)
	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	前回予想	
<b>全体</b>	-6	-2	-6	2	6	0	-3	-2	5
100人未満	-10	-7	-13	-2	-1	3	-2	-5	3
100人以上	-3	3	3	5	13	-3	-4	2	8
<b>製造業</b>	-9	-3	-4	4	13	2	2	2	9
100人未満	-13	-10	-9	1	5	6	0	-3	2
100人以上	-3	6	2	8	21	-4	3	7	17
<b>素材型</b>	-14	-13	-4	1	11	6	0	8	2
紙加工品等	0	-15	-9	-25	-9	9	0	18	-13
化学・プラスチック・ゴム製品	-9	0	9	15	8	0	13	14	38
鉄鋼・非鉄金属	-18	-25	0	38	27	-17	-11	0	0
金属製品	-10	18	10	0	36	50	40	40	30
その他素材型	-27	-42	-30	-18	-9	-11	-36	-33	-36
<b>加工組立型</b>	-5	8	0	9	24	2	4	2	17
一般機械器具	-14	-7	0	27	21	33	29	33	29
電気・情報通信機械器具	0	-8	-8	-8	42	0	9	-9	18
電子部品・デバイス	-8	-8	8	18	33	0	-20	8	20
輸送用機械	0	25	-8	0	-9	-17	-27	-8	-9
精密機械	0	42	9	9	30	-10	29	-20	29
<b>生活関連型</b>	-5	-5	-15	5	0	-10	-6	-15	6
飲・食料品	9	0	-10	36	0	20	11	0	11
印刷・同関連業	-18	-10	-20	-30	0	-40	-22	-30	0
その他製造業	0	0	-20	-17	-33	0	25	0	0
<b>非製造業</b>	-2	-1	-7	-2	-6	-2	-9	-7	0
100人未満	-3	-2	-19	-7	-11	-2	-5	-9	5
100人以上	-2	0	4	2	0	-2	-14	-4	-5
一般建設	24	0	-6	-6	6	6	-6	-6	24
住宅建設	-10	0	0	-17	-10	-30	-29	-10	-43
卸売	14	-8	-17	7	0	15	0	0	-7
小売	-17	5	-30	-19	-17	-25	-24	-38	-12
運輸・倉庫	-9	8	20	18	0	0	0	0	0
不動産	-10	-9	0	0	-10	9	0	18	13
その他非製造業	-14	-7	0	14	-8	7	-7	0	7

**2. 売上（生産）高 BSI（「増加」－「減少」） ～製造業でプラス、非製造業でマイナス～**  
 製造業は、素材型業種の化学・プラスチック・ゴム製品、加工組立型業種では、一般機械器具、電子部品・デバイスでプラス幅が拡大している。一方、非製造業では、住宅建設、卸売、小売がマイナスに転じている。先行きは、製造業では、紙加工品等、印刷・同関連業がマイナスに転じるものの、鉄鋼・非鉄金属、精密機械がプラスに転じる見通しとなっている。非製造業では、卸売、小売がプラスに転じる見通しとなっている。

図表 3 売上(生産)高 BSI

	(前々回調査) 17年10～12月期	(前回調査) 18年1～3月期	(今回調査) 18年4～6月期	(先行き) 18年7～9月期
全体	22	3	8	12
製造業	32	-4	15	13
非製造業	5	12	-1	11
規模の小さい企業	13	-3	14	11
規模の大きい企業	31	9	2	12

**3. 経常利益 BSI（「増加」－「減少」） ～製造業でプラス、非製造業でマイナス～**

製造業は、素材型業種の化学・プラスチック・ゴム製品、加工組立型業種では、一般機械器具、電子部品・デバイスでプラス幅が拡大している。一方、非製造業では、住宅建設、卸売、小売がマイナスに転じている。先行きは、製造業では、紙加工品等、金属製品、一般機械などがマイナスに転じるものの、鉄鋼・非鉄金属、精密機械がプラスに転じる見通しとなっている。非製造業では、小売がプラスに転じる見通しとなっている。

図表 4 経常利益 BSI

	(前々回調査) 17年10～12月期	(前回調査) 18年1～3月期	(今回調査) 18年4～6月期	(先行き) 18年7～9月期
全体	18	-2	1	7
製造業	24	-6	6	8
非製造業	8	3	-5	7
規模の小さい企業	12	-7	7	7
規模の大きい企業	25	3	-4	8

**4. 海外需要 BSI（「増加」－「減少」） ～製造業の加工組立型でプラス幅縮小～**

製造業では、電子部品・デバイス、輸送用機械でプラスに転じているが、電気・情報通信機械器具でマイナスに転じている。先行きは、製造業では、精密機械でプラス幅が拡大するものの、一般機械器具などでプラス幅が縮小する見通しとなっている。

図表 5 海外需要 BSI

	(前々回調査) 17年10～12月期	(前回調査) 18年1～3月期	(今回調査) 18年4～6月期	(先行き) 18年7～9月期
全体	10	10	6	5
製造業	12	13	7	5
非製造業	2	3	4	5
規模の小さい企業	2	1	3	1
規模の大きい企業	17	20	11	9

5. 生産（販売）設備 BSI（「過剰」－「不足」） ～製造業で過剰、非製造業で不足～

製造業では、素材型業種の鉄鋼・非鉄金属、金属製品などで過剰に転じている。非製造業は、卸売、小売、運輸・倉庫などで不足感がみられる。

図表 6 生産(販売)設備 BSI

	(前々回調査) 17年10～12月期	(前回調査) 18年1～3月期	(今回調査) 18年4～6月期	(先行き) 18年7～9月期
全体	-4	-9	-1	-6
製造業	-1	-8	5	-3
非製造業	-8	-11	-9	-10
規模の小さい企業	-3	-6	4	-2
規模の大きい企業	-4	-12	-5	-10

6. 雇用人員 BSI（「過剰」－「不足」） ～製造業、非製造業ともに不足～

製造業では、不足感が素材型で薄れているものの、加工組立型で強まっている。非製造業では、一般建設、運輸・倉庫で不足感が顕著な状況が続いている。

図表 7 雇用人員 BSI

	(前々回調査) 17年10～12月期	(前回調査) 18年1～3月期	(今回調査) 18年4～6月期	(先行き) 18年7～9月期
全体	-36	-36	-34	-38
製造業	-28	-28	-28	-31
非製造業	-47	-48	-43	-48
規模の小さい企業	-26	-32	-25	-33
規模の大きい企業	-46	-41	-44	-43

7. 資金繰り BSI（「楽」－「苦」） ～総じて緩和～

製造業の素材型業種、非製造業の住宅建設、小売で厳しさがみられるものの、総じて緩和されている状況にある。

図表 8 資金繰り BSI

	(前々回調査) 17年10～12月期	(前回調査) 18年1～3月期	(今回調査) 18年4～6月期	(先行き) 18年7～9月期
全体	12	3	8	6
製造業	13	3	5	3
非製造業	9	3	11	10
規模の小さい企業	5	-2	4	0
規模の大きい企業	19	9	12	12

(以上)